

校長室より「日比谷」

第33号

平成24年 1月31日発行

寒さ厳しい毎日ですが、生徒の皆さん、ご家族の皆様、お元気でしょうか。インフルエンザも流行り始めているようです。どうか、油断せずに、手洗いとうがいの励行、咳エチケットなどに努め、十分に注意してください。

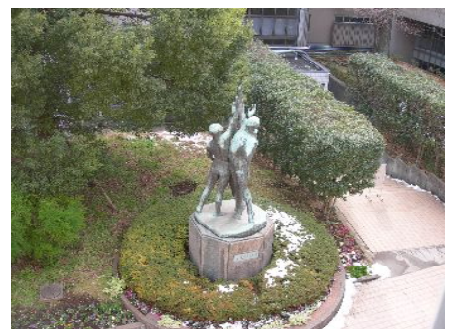


私は、1月10日に生徒の皆さんに、放送を通じて年頭の挨拶をしました。その中で、次のようなことを話しました。「昨年12月1日の学校便り“校長室より「日比谷」”にも書かせて頂きましたが、1月30日に、私は先生方に、改革第3ステージの幕開けを宣言しました。改革第3ステージは本校が『一步秀でた人材を育てる進学校』となることです。私は、生徒の皆さんが、教科・科目を意欲的に学ぶ態度や、部活動や学校行事に一生懸命に取り組む姿を見ていて、一步秀でようとする前向きさを強く感じています。そして、そのためには、指導する立場にある私たち教職員も一步秀でなければならず、生徒の皆さんの期待に応えられるようになるためにも、ここに、改革第3ステージの幕開けを宣言したのです。2012年（平成24年）が、その幕開けに相応しい年になるよう、生徒・教職員共に頑張りましょう。」是非、このような学校を目指してほしいと思いながら、11月、12月の続きで、授業観察をしているところですが、本当に皆さんは教科の学習に真剣に取り組んでいます。たまたま、1月



には1年生の授業を多く観たのですが、どの教科に対してもこれまでに見たことがないほど授業に対する真剣さを感じます。音楽の授業を観た時に、‘O sole mio, Caro mio ben, Heidenroslein の歌唱、リコーダーアンサンブルの練習、どちらも見事でした。特に、合唱は、発声や声量も抜群でした。勿論、指導者である先生のご指導がすばらしいのは言うまでもありませんが、そのご指導に対して、決して受身ではなく積極的に取り組む姿に、改革第3ステージの幕開け宣言は間違っていないことを実感することができました。これに、始まりと終わりの挨拶が決まっていれば満点でした（おそらく、どのクラスか当該クラスの者は気付くと思いますが・・・）。

さて、1月14日（土）と1月15日（日）には大学入試センター試験が行われました。いよいよ国公立大学の二次試験や私立大学の試験に向かい、最終コーナーに差し掛かります。ここが、最も重要です。この1ヶ月をどのように過ごすかによって、合否が決まると言っても過言ではありません。今の、3年生の姿を見ている限りでは、必ず目標は達成できると思います。もし、「まずいぞ」と思うものがいたら、今からでも間に合います。性根を据えてかかれれば大丈夫です。頑張りなさい。ただし、規則正しい生活だけは守るようにしてください。



同時に、来年度の入学生のための、高校入試もスタートしました。1月27日（金）には推薦に基づく選抜が実施されました。本校でも、たくさんの受験生が挑戦してくれました。実は、1月23日（月）に東京でも大雪が降り、都心でもこの冬初の積雪となりました。その翌日が、推薦に基づく選抜の願書受付日だっ

たので、心配して学校に来ると、既に野球部員やテニス部員の生徒たちをはじめ、何十人という生徒が雪かきをしてくれていました。技能職の方が、雪かき用のスコップ等を用意してくれたのだと思います。今、腰を痛めてゴムベルトを腰に巻いている私も、いてもたってもいられなくて20分から30分程度の短い時間



でしたが、正門付近の雪かきを生徒たちと一緒にしてしまいました。その後の私の腰の状況はお分かりかと思いますが。今では、治療の甲斐あり、ゴムベルトさえあれば通常に勤務することができています。生徒の皆さんのお陰で、受験生も無事に受付を済ませることができました。このような生徒たちの行動が、学校を支えているのかもしれない。今回のことに限らず、さまざまな場面において、本校の生徒はこのような気持ちを持ち、行動に移すことができることをとても嬉しく

思います。そして、1月27日(金)には、推薦に基づく選抜の当日となり、緊張の中でも無事に終了することができました。合格発表は2月2日(木)です。そして、2月23日(木)には学力検査に基づく選抜が行われます。推薦に基づく選抜の可否にかかわらず、受験生にただただエールを送りたいと思います。体調を崩さず良いコンディションで受験できることを願っています。生徒の皆さんも、後輩を迎える準備に入ります。是非、新入生を暖かく迎えるよう、また、1年生は2年生として、2年生は3年生としての自覚を持って行動できるよう、今年度の一日一日を大事に過ごしてください。

次に、図書館についてお伝えします。生徒の皆さんは、本校の図書館にどのくらいの本があると思いますか。何と、本日1月31日現在、蔵書数は52,650冊です。私が本校に着任した時には、本の貸し出し数が4,000冊であると聞いて、ずいぶん少ないと思っていましたが、司書の先生や図書部の先生方のご指導のもと図書委員会の皆さんの努力下、今年度末には12,000冊の貸し出し数になると司書の平井先生から報告を受けています。レイアウトを変えたり、調べ学習に必要な本や是非皆さんに読んでもらいたい本をできるだけ前に出して閲覧しやすいようにしてくれました。私も現在、「図説本の歴史」と言う本をお借りしています。興味深い本が数多く揃っています。是非、多方面で本校の図書館を活用してほしいと思います。



話はガラッと変わりますが、1月一杯で体育館増築及び改修工事が終了し、2月4日(土)と2月5日(日)にきれいで使いやすくなった体育館への引越し作業が行われ、2月6日(月)より使用できるようになります。また、2月1日(水)からは、登下校共に通用門が使用可能になりますので、承知しておいてください。その間、自習室は午後7時まで使用できますが、図書館は5時には閉館となります。2月6日(月)からは、学習ホールは午後7時まで使用可能になりますので、こちらの方も承知しておいてください。

平成24年2月の予定

- 4日(土) 第3回校内模試(1,2年)
- 7日(火) 保護者会(1年)
- 9日(木) 保護者会(2年)
- 11日(土) 建国記念の日 SSH5年次報告会
- 16日(木) 修学旅行事前健康診断
- 22日(水) 3限授業 大掃除
- 23日(木) 入学者選抜(学力検査)

今回の写真は5枚です。1枚目は雪が降った翌日に生徒が作ったと思われる可愛い雪だるま、2枚目は新設された舞台があるアリーナ、3枚目は体育館3階から見た「星陵われらあり像」、4枚目は広々となった柔道場、そして5枚目は校庭から見た学校の外観です。

平成24年1月31日(火)

東京都立日比谷高等学校長 石坂康倫